

体育施設等指定管理者ミズノグループの評価 【評価委員総括表】

目的：地域住民の心身の健全な発達及び体育・レクリエーションの普及振興を図る

評価日：令和7年12月22日

評価対象期間：令和7年4月1日～令和7年9月30日

評 価 項 目		評 価 視 点	評 点
1	施設の活性化	・利用者に対して、有益で魅力的な施設等の提供（岐南町総合体育館・岐南町町民運動場・岐南町スポーツセンター・岐南町防災コミュニティーセンター） ①施設の利便性を向上させる取組みが、適切にされているか ②利用促進を図る広報・ホームページ・チラシ等、幅広いPRがされているか	3.0点
		・創意工夫に満ちた新規自主事業の実施がされているか ・利用者のニーズにあった幅広い自主事業が、実施されているか	3.4点
2	サービス向上	・窓口・電話等での接遇・案内等は、適正に行われているか ・利用者からの意見を、可能な範囲で施設の管理運営に反映させているか ・利用者に適切なサービス提供をしうる職員の配置・勤務体制となっているか ・個人情報保護について、法令遵守されているか	2.8点
3	施設設備の点検・維持管理	・施設設備を安全に運用するための点検・維持管理は、適正に行われているか	3.2点
4	管理経費の効率化	・施設管理に係る経費の効率化が図られているか	3.0点
合 計 点			15.4点
総 括 評 価（優：20.0点～17.1点 良：17.0点～12.1点 可：12.0点～7.1点 不可：7.0点～5.0点）			良

評価委員会の意見

○地域の協会と連携しながら新しい取り組みを実施し、新規利用者を獲得している点は評価できる。

こうした各種団体との連携をもっと強化してほしい。

○前年同期と比べ利用者数が増加している点は評価できる。

全国で運営しているミズノ施設の運営方法を導入し管理経費の効率化に努めてもらいたい。

○子育てサロンの中で育児講座を行うなど幅広い分野・年齢層を対象とした自主事業を実施している点は評価できる。

○光熱水費や人件費の高騰により上半期時点で赤字であり、年間を通して赤字になると予想される。

職員配置や節電等によるコスト削減、新規利用者の確保や自主事業の充実による収入の増加に向け引き続き努力していただきたい。